

保護者等からの放課後等ディサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 2024年 5月 1日

事業所名 運動言語療育Schoolあみ吹田片山校 保護者算数(児童数):5 回収数:4 割合:80.0%

| 環境<br>体制<br>整備   | チェック項目 | はい   | どちらか<br>いえど | いいえ | わからぬ | ご意見   | ご意見を踏まえた<br>対応   |
|--|--------|------|-------------|-----|------|-------|--|
|  |        |      |             |     |      |       | 集団活動では、接觸事故や転倒等を防ぐように配慮をしていきます。また運動後は小集団や個別に分かれ、言語療育・運動療育・机上活動等に取り組んでいただいております。                                  |
| 職員の配置数や専門性は適切であるか  | 1      | 76%  | 25%         | 0%  | 0%   |       | 理学療法士・言語聴覚士・保育士・心理士を適宜配置しています。   |
| 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか                            | 2      | 100% | 0%          | 0%  | 0%   |       | 1階部分ですのでスロープは必要なし。手すりはトイレなど要所で設置しています。   |
| 子どもも保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等ディサービス計画書が作成されているか                      | 3      | 76%  | 25%         | 0%  | 0%   |       | 面談等で保護者様のニーズの聞き取りを行い、職員間で会議を行い支援計画を作成しています。  |
| 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか   | 4      | 100% | 0%          | 0%  | 0%   |       | 各専門職を中心に月報を作成し、難易度や目的にあわせて修正等を行なっています。個別では個々の課題に合わせたプログラムの作成・実施をしています。   |
| 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのある子どもも活動する機会があるか                                 | 5      | 100% | 0%          | 0%  | 0%   |       | 事業所の特徴も踏まえて現在のところ実施はしておりません。   |
| 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか  | 6      | 50%  | 50%         | 0%  | 0%   | わからない | 送迎時を中心に支援員が丁寧に説明することを心がけております。   |
| 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解がでているか                         | 7      | 100% | 0%          | 0%  | 0%   |       | 送迎時に保護者様にお伝えすることをこころがけていますが、時間や状況によっては十分にお伝えすることができない場合もあり、その場合は事業所にご連絡を頂ければ共有・相談をさせて頂きます。                       |
| 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか  | 8      | 100% | 0%          | 0%  | 0%   |       | 定期的な面談やご希望に応じて相談の機会を設けています。  |
| 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか                              | 9      | 0%   | 50%         | 50% | 0%   | わからない | 事業所の特徴も踏まえて現在のところ実施はしておりません。希望がありましたら検討いたします。  |
| 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 10     | 76%  | 25%         | 0%  | 0%   | わからない | 重要事項説明書や契約書、利用のしおりなどでお知らせしておりますが、あらためて、告知・説明を徹底してまいります。  |
| 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための記録がなされているか                                      | 11     | 100% | 0%          | 0%  | 0%   |       | 送迎時など、口頭や実施記録などの展開をしております。   |
| 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか    | 12     | 76%  | 25%         | 0%  | 0%   |       | ホームページ等の展開・更新を実施しております。  |
| 個人情報に十分注意しているか   | 13     | 76%  | 25%         | 0%  | 0%   |       | 施設の徹底や、研修を実施しております。  |
| 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか                      | 14     | 25%  | 75%         | 0%  | 0%   |       | 重要事項説明書や契約書、利用のしおりなどでお知らせしておりますが、あらためて、周知・説明を徹底してまいります。  |
| 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか                                  | 15     | 25%  | 75%         | 0%  | 0%   |       | 法令に則じて、年2回の避難訓練を実施しております。  |
| 子どもは通所を楽しみにしているか   | 16     | 100% | 0%          | 0%  | 0%   |       | 訓練の実施状況や内容などについては、保護者様への周知ができるおらず、今後口頭や文書、HPなどで周知・徹底を図ってまいります。   |
| 事業所の支援に満足しているか   | 17     | 76%  | 25%         | 0%  | 0%   |       | 施設の徹底や、研修を実施しております。  |
|  | 18     | 100% | 0%          | 0%  | 0%   |       | お子様の成長や様子など、保護者様に丁寧に伝えることを心がけております。<br>お子様の個々ごとにや支援の内容など、ご質問やご意見がございましたら事業所にご相談頂ければ丁寧に対応させて頂きます。<br>ありがとうございました。 |

\*1 放課後等ディサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等ディサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。